

1 「なごや子ども市会」 のあらまし

名古屋市会では、名古屋市内に在住・在学する小学5・6年生を対象に、自分たちが住むまちの議会を体験し、市政に対する興味・関心を高めていただくため、8月19日(日)に「なごや子ども市会」を開催しました。子ども市会では、6つの委員会(グループ)に分かれ、メインテーマ「大好きな名古屋を笑顔があふれるまちにしよう! ~届け、わたしたちの思い~」のもと、名古屋市の施設見学や本会議で意見を発表するための事前の話し合いを行い、そこでまとめ上げた思いと決意を「なごや子ども市会宣言」として採択しました。

(1)子ども市会の流れ

《 1日目：7月14日 事前説明会 》

7月14日の事前説明会では、6つの委員会に分かれて、7月20日に見学する施設をどこにするか話し合っ^{しせつ}て決めました。その後、本会議場で東日本大震災の被災地である陸前高田市のビデオを見た後に、みんなで陸前高田市の子どもたちに向けたビデオレターの撮影を行いました。

《 2日目：7月20日 事前研修会① 》

7月20日の事前研修会では、それぞれの委員会に分かれて名古屋市の施設を見学しました。その後、委員会ごとに委員長と副委員長を決めて、子ども市会本会議で発表する内容について話し合いました。

「なごや子ども市会」のあらまし

↓

「**3日目：7月27日 事前研修会②**」

7月27日の事前研修会では、それぞれの委員会に分かれて、子ども市会本会議で発表する「委員会の意見」を話し合っ^{けんしゅうかい}て決めました。その後、「なごや子ども市会宣言」の内容とそれを発表する代表者を委員会ごとに1人決めました。6つの委員会が終わった後、子ども議員が全員本会議場に集まり、子ども議長と子ども副議長を決めました。

「**最終日：8月19日 子ども市会本会議**」

子ども市会の本会議では、まず本会議場で陸前高田市から送られてきたビデオレターの上映を行いました。その後、委員会ごとに、施設見学や話し合いをもとに考えた「委員会の意見」の発表を行いました。最後に、「なごや子ども市会宣言」を全会一致で採択しました。

(2)ぼしゅうとおうぼ

6月4日から6月29日まで子ども議員75人のぼしゅうを行いました。その結果、294人のおうぼがあり、げんせい^{ちゅうせん}な抽選をして、子ども議員75人を選出しました。



① 抽選のようす